

HITACHI エンタープライズサーバ EP8000 シリーズ マシンコード更新手順

520/550 (Power6) Model SAS Enclosure Services (SES) ファームウェア

バージョン: 0008

目次

1. 対象装置 : 520/550 (Power6) Model SAS Enclosure Services (SES)
2. ファームウェア来歴
3. サポートされているオペレーティングシステムのレベル
4. ファームウェア更新に関する注意
5. ファームウェア更新時間
6. ファームウェア・レベルの表示方法
7. ファームウェア更新に使用するファイル
8. ファームウェア更新方法
9. ファームウェア・レベルの確認

はじめに

本手順は、最新のファームウェアより古い 520/550 (Power6) Model SAS Enclosure Services (SES) に対して、ファームウェアの更新を実施するための手順です。お客様御自身で最新ファームウェアに更新することを推奨致します。

1. 対象システム装置

対象システム装置 : 5 2 0 / 5 5 0 (P o w e r 6) モデル

2. ファームウェア来歴

ファームウェア変更内容と来歴	
0008	信頼性向上 (1)Modification to more reliably configure split backplane configurations without AIX reporting errors. For these split backplane configurations, please install this code along w/ SAS Adapter/Controller microcode level 02200056 (for PCI-X products) or 02220056 (for PCI-e products). (2)You may get 2 SAS_ERR3's and a SISSAS_FABRIC_ERROR when updating the SES microcode. Once this level is applied, further SES microcode updates should not log these errors.
0006	信頼性向上 Full Field GA Level
0004	Initial Release

3. サポートされているオペレーティングシステムのレベル
製品発表された全ての AIX でサポートされています。

4. ファームウェア更新に関する注意

- (1) お客様の業務が停止している状態で、ファームウェアの更新を行なって下さい。
- (2) ファームウェアを更新する前にファームウェアレベルを必ず確認して下さい。
- (3) ファームウェア更新中にシステム装置の電源を off しないで下さい。
- (4) root ユーザで作業を行って下さい。
- (5) ファームウェア更新後は必ずシステム装置をリブートして下さい。

5. ファームウェア更新時間

約 20 分 / SAS Enclosure Services (SES)

6. ファームウェア・レベルの表示方法

既に最新レベルのファームウェアに更新されている場合があります。以下にファームウェア・レベルのチェック方法を示します。

(a) `lsdev -C | grep ses`

ses0	Available 00-08-00	SAS Enclosure Services Device	<input type="checkbox"/> 内を確認
ses1	Available 00-08-00	SAS Enclosure Services Device	
ses2	Available 00-08-00	SAS Enclosure Services Device	

(b) 以下のコマンドを入力し、デバイス (ses) が複数ある場合は、すべて確認して下さい。

```
# lscfg -vl ses1
ses1          U78A0.001.DNWXG9G4-P2-Y2  SAS Enclosure Services Device
```

```
Device Specific.(RM).....0008
Device Specific.(YL).....U78A0.001.DNWXG9G4-P2-Y2
```

← ファームウェアレベルを示しています

(注) Device Specific.(RM)がファームウェアレベルを示しています。ファームウェアレベルが項番 2 “ファームウェア来歴” に記載されていて、0008 でなければ、ファームウェアを更新する必要があります。但し、下記のように、ファームウェアレベルが 2 桁表示 (例: 05) の場合は、更新対象外です。

```
# lscfg -vl ses0
ses0          U78A0.001.DNWXG9G4-P2-Y1  SAS Enclosure Services Device
```

```
Device Specific.(RM)..... 05
Device Specific.(YL).....U78A0.001.DNWXG9G4-P2-Y1
```

← ファームウェアレベルが 2 桁表示 (例: 05) の場合は更新対象外

7. ファームウェア更新に使用するファイル

ダウンロードサイト等から、ses.8204E8A.6pack-0008-1.aix5.1.noarch.rpm ファイルを入手下さい。

ファイルの展開方法を以下に示します。

- (a) ses.8204E8A.6pack-0008-1.aix5.1.noarch.rpm を/etc/microcode にコピーして下さい。
cp ses.8204E8A.6pack-0008-1.aix5.1.noarch.rpm /etc/microcode/.
- (b) ファイルを展開する。
cd /etc/microcode
rpm -ihv --ignoreos --force ses.8204E8A.6pack-0008-1.aix5.1.noarch.rpm
- (c) 上記のコマンドで展開後のファームウェアのファイル容量及びチェックサムを確認して下さい。下記の結果と一致しない場合は、ダウンロードが失敗している可能性があります。ファイルダウンロードからやり直して下さい。

[ファイル容量確認]

```
# ls -l A170027E.0008
出力表示：
-rwxr-xr-x  1 root  system  587516  Jun 24 01:01 A170027E.0008
                        ファイル容量
```

[チェックサム確認]

```
# sum A170027E.0008
 15261  574  A170027E.0008
チェックサム
```

8. ファームウェア更新方法

8.1 ファームウェア更新

以下のコマンドを入力して下さい。

更新対象のデバイスが複数ある場合は、全てのデバイスに対して実行して下さい。

```
(a) lsdev -C | grep ses
ses0      Available 00-08-00  SAS Enclosure Services Device   内を確認
ses1      Available 00-08-00  SAS Enclosure Services Device
ses2      Available 00-08-00  SAS Enclosure Services Device
```

```
(b) diag -c -d ses1 -T "download -f"
MICROCODE DOWNLOAD COMPLETED SUCCESSFULLY FOR ses1
```

The download has completed successfully.

Please run diagnostics on the SCSI Hot Swap Enclosure device.

ファームウェアの更新時間は約5分です。更新が完了すると、上記のメッセージを出力します。上記以外のメッセージが表示された場合は、6項以降の手順を確認しながら、再度実施して下さい。すべて更新が終了後、システムをリブートして下さい。

9. ファームウェア・レベルの確認

“6.ファームウェア・レベルの表示方法”を参照願います。

株式会社 日立製作所 エンタープライズサーバ事業部 2008年9月

(c) Hitachi, Ltd. 2007, All rights reserved.